

事例に基づく医療事故対応研修 (事例検討コースⅠ)

2015年10月から「医療事故調査制度」が開始され、規定の解釈や運営について各医療団体から幅広い実施方法が示されていますが、医療事故判断の難しさについて医療関係者から多くの声が寄せられています。

そこでNPO法人「架け橋」は、医療事故調査制度における調査研究やガイドライン等の作成に関わられた諸先生と一緒に、医療事故の事例を用いて「医療事故の判断」について検討する研修会を企画いたしました。

研修内容を有効に実践に移すためには、各医療機関から複数の方のご参加をお勧めします。(複数名の場合、2人目から受講料を割引きます)
多くの医療関係者の皆さまのご参加をお待ちしております。

日 時：平成29年7月22日(土) 10時00分～16時30分(受付9時30分～)

場 所：全水道会館 5階中会議室 別紙 地図参照

定 員：50名

受講料：8,000円(正会員は7,500円)

※2人目から4,000円(正会員は3,500円)

2名以上
半額!

対 象：医療機関の医療安全担当者、医療対話推進者及び医療事故調査や医療事故対応に携わる医療従事者または責任者など。

《主な研修内容》

1) 医療事故調査制度の概要・再発防止について

講師：宮田 哲郎先生(国際医療福祉大学 教授)

医療事故調査・支援センター 総合調査委員会 委員長

2) ケーススタディ

～5つの事例から考える～この症例は、報告が必要か—医療事故の判断

・演習(SGD:スモールグループディスカッション)

コーディネーター：稲葉 一人(中京大学法科大学院教授・NPO架け橋理事)

アドバイザー：木村 壮介先生(日本医療安全調査機構 常務理事)
ほか

3) コメント及び質疑応答(医療事故対応の全般) など

※修了した方には、修了書をお渡しします。

＜申し込み方法＞(当NPOの正会員の方はその旨を明記して下さい)

ホームページの申し込みフォームもしくはFAX 03-6884-0121に、所属、氏名、連絡先を明記の上、お申し込みください。





全水道会館

住所 〒113-0033 東京都文京区本郷1-4-1

電話 03-3816-4196



JR水道橋駅 東口（お茶の水駅より）下車2分
都営地下鉄三田線水道橋駅 A1出口1分